

お知らせ

1. 件名 木曽三川は、5月の記録的な少雨を受け河川流況が悪化しています。

2. 概要 東海地方では5月以降、降雨が極端に少ない傾向が続いています。このため、木曽川、長良川、揖斐川の流況が悪化しており、6月4日には、揖斐川の支川である根尾川において瀬切れが確認されています。揖斐川の万石地点では、6月4日に基準濁水流量（濁水の目安としている流量）を下回り、河川流量が徐々に減少する傾向となっています。6月6日には上流の徳山ダムより「河川環境の保全」のための補給を開始し、6月10日には毎秒7m³の補給を行っており、これにより万石地点では毎秒20m³の流量を確保しています。

基準濁水流量	
成戸地点（岐阜県海津市海津町成戸）	50 m ³ /s
忠節地点（岐阜県岐阜市忠節町）	26 m ³ /s
万石地点（岐阜県大垣市万石）	30 m ³ /s



3. 配付資料 別添のとおり

4. 同時配布 岐阜県政記者クラブ

5. 問い合わせ 国土交通省中部地方整備局
木曽川上流河川事務所

担当：副 所 長 稲葉 傑
流水調整課長 福澤 誠
TEL 058-251-1321
FAX 058-251-4301

【木曾川、長良川、揖斐川の流域概況】

木曾川水系の各ダム地点の平成25年5月の雨量(図-1参照)は、岩屋ダム(下呂観測所)では観測史上2番目の少雨を観測するなど少雨傾向となっており、平年値の3割から5割でした。

このような状況の中、長良川忠節地点における平成25年4月から5月の河川流量(図-2参照)は平年値に比べて大きく下回っています。また、平成の大渇水である平成6年渇水と比べてもほぼ同等の河川流量となっており、渇水傾向となっています。

木曾川成戸地点では6月3日に、揖斐川万石地点では6月4日にそれぞれの地点の基準渇水流量(成戸 $50\text{m}^3/\text{s}$ 、万石地点 $30\text{m}^3/\text{s}$)を下回りました(図-3参照)。さらに6月4日には、揖斐川の支川である根尾川において瀬切れが確認されています。揖斐川の万石地点では、6月4日に基準渇水流量(渇水の目安としている流量)を下回り、河川流量が徐々に減少する傾向となっています。6月6日には上流の徳山ダムより「河川環境の保全」のための補給を開始し、6月10日には毎秒 7m^3 の補給を行っており、これにより万石地点では毎秒 20m^3 の流量を確保しています。

【今後の予定】

木曾川上流河川事務所は、引き続き管内河川の状況、降雨の状況、ダムの貯水量等を監視していきます。



木曾三川流域概要図

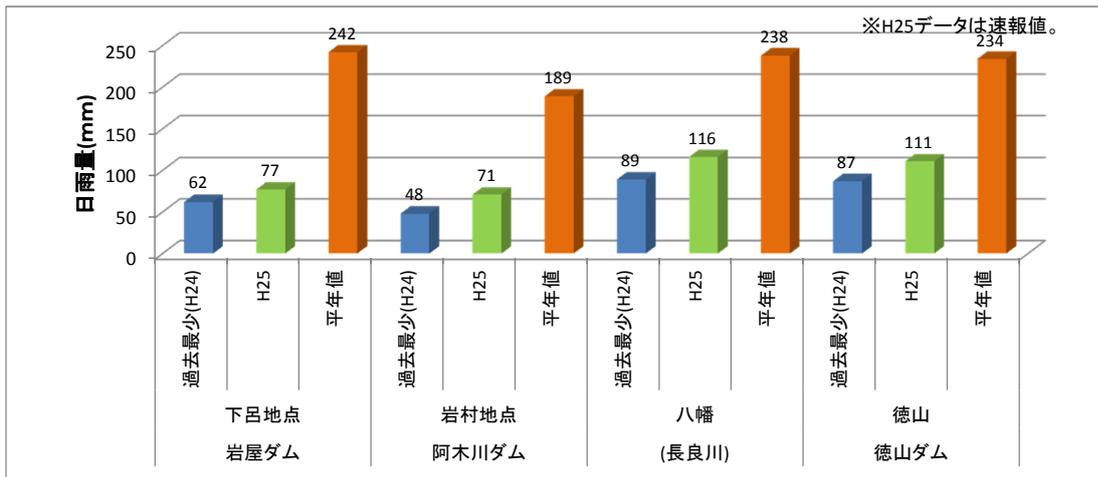


図-1 5月における木曾川流域の雨量

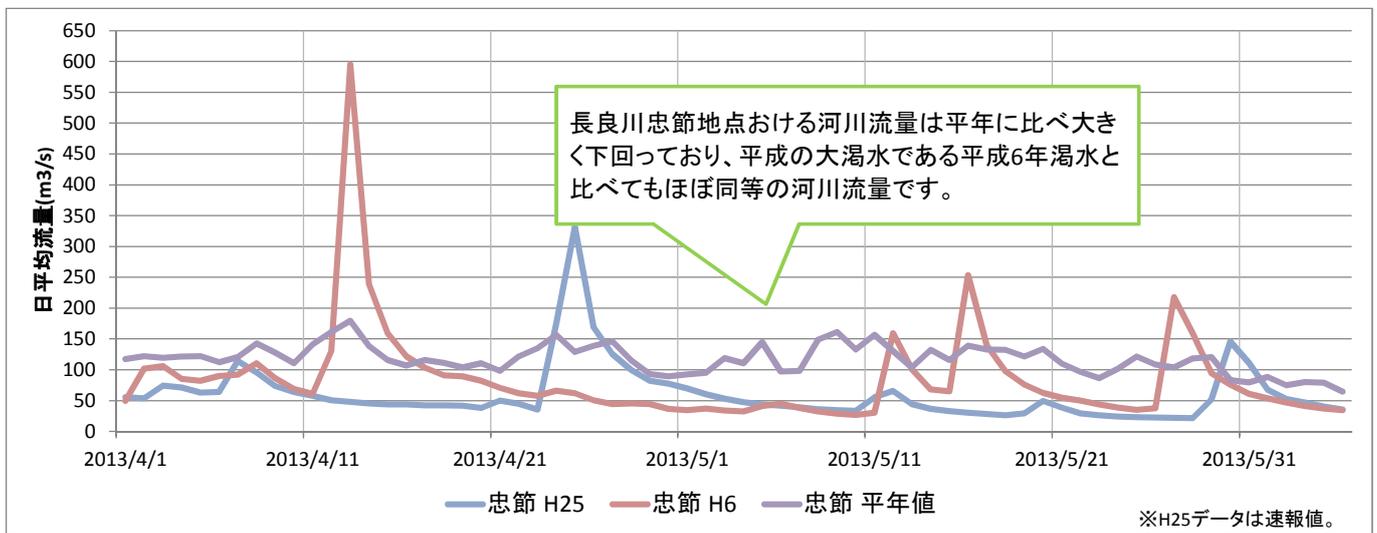


図-2 長良川忠節観測所における河川流量の比較

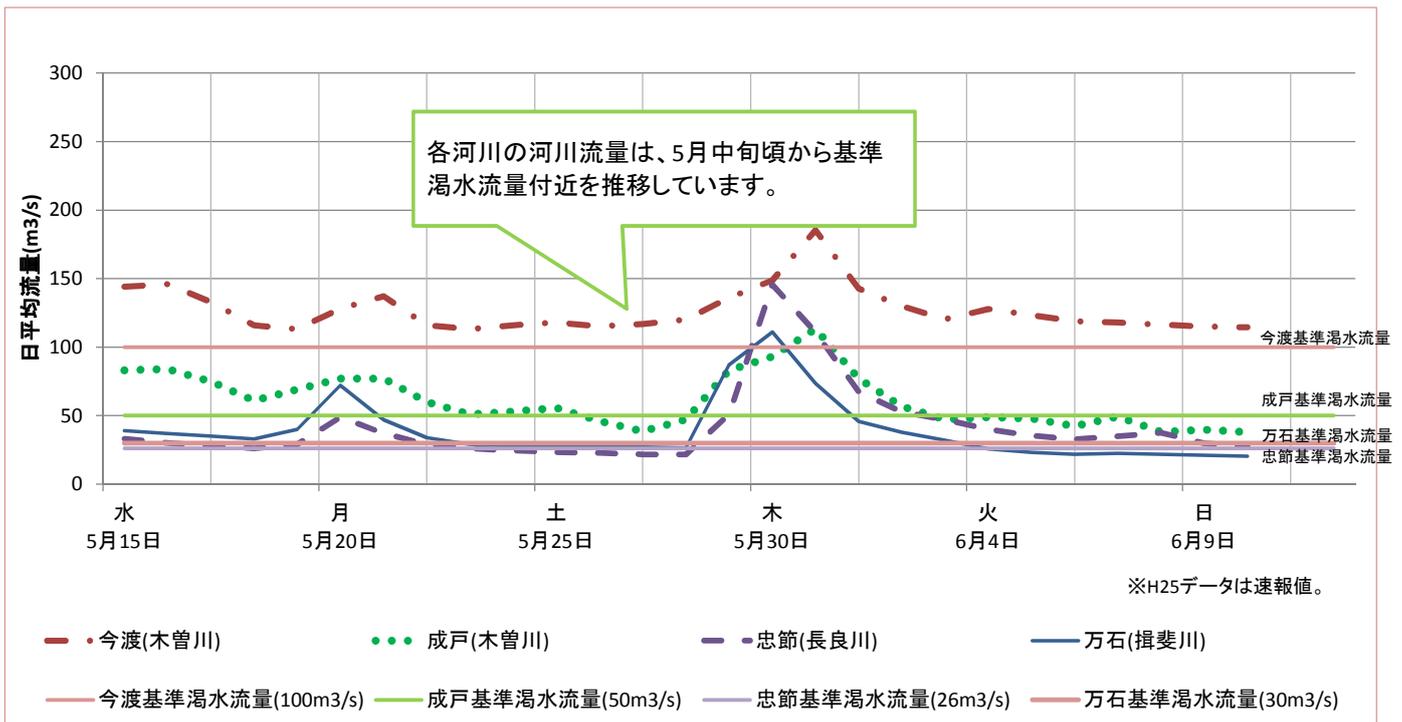


図-3 木曾川、長良川、揖斐川の河川流況

木曽川の状況



長良川の状況



普段の水位

橋脚根部が露出した長良橋
(岐阜市長良 H25.6.7撮影)

普段の水位

忠節橋下流の根固工の露出状況
(岐阜市池ノ上町 H25.6.7撮影)

根尾川の状況



上段: 根尾川の瀬切れ発生状況(H25.6.7撮影)
下段: 普段の根尾川の状況(H25.4.25撮影)
2号床固め(本巢市海老)

揖斐川の状況

